

画像工学同窓会会報

<http://www.gazo-dosokai.jp/>

画像工学同窓会の皆様へご挨拶

1976年卒業 湯本 好英

グラパックジャパン株式会社 代表取締役社長

昭和51年、学部卒の湯本好英です。

この度、山高先輩の後任として同窓会長を拝命いたしました。

大変光栄なことで、任期中、会員の皆様に少しでも多くお役に立つよう努力致す所存です。よろしくお願い致します。

さて、光陰矢の如しと申しますが、私も卒業して早38年も経ってしまいました。当時、若木だった大学の並木も、鬱蒼とした大木となり、時代の移りを感じています。

ところで在学当時、60歳の爺とは話しづらく、近づきがたく思っていました。自分がその年になると、今の若者がそう思っていることが、かつての我が事のように思え、少し残念に感じられます。実は60歳を過ぎてみても、一皮剥けばそれほど大きく変わるものではありません。どのような話題でも良いのです。是非会話の機会を作ることをお勧めします。

多くの場合、豊富な経験に裏付けられた実直なアドバイスほど役立つものはなく、しかも画像という限られたフィールドに限定された、つまりブラッシュアップされた話であれば、なおさら若手の皆さんに、他では得難い価値を持つ財産ともなることでしょう。

というわけで後輩諸君に特に言いたいのですが、先輩はあなた方と話をしたいと思っているとの認識を是非ともお持ち頂きたいし、話せば先輩諸氏がそれぞれの蘊蓄を傾け、可能な限りの内容を伝える努力をされることでしょう。

この様なことを実行する場として、画像工学同窓会があることを是非強調したいと思います。是非とも同窓会行事に進んでご参加頂けますよう、お勧め致します。



幸い、昨今の先輩は乏しい財布をやりくりしつつ、次のルールを極力実行しています。

すなわち

1. 後輩は先輩にご馳走になる権利がある。
2. 先輩は後輩にご馳走する義務がある。
3. 後輩たる自分が先輩にご馳走になっても直接返礼してはいけない。先輩からお世話になった分を、そのまた後輩に返すべきである。

簡単なルールですが、これを実行すれば同窓会の繁栄は間違いなしと思うのですが如何。私も出来る限りのやりくりを喜んで果たす覚悟です。

繰り返しますが画像工学同窓会へのご参加、どうぞよろしくお願い致します。



2013年度 画像工学同窓会・見学会

DIC鹿島工場・総合研究所

2013年9月17日



■ 中村 幹

(平成2年卒)

2013年の当会の工場見学会が、9月17日(火)に開催されました。東京のJR秋葉原駅に集合し、朝8時にバス1台に乗り込んで、DICの鹿島工場(茨城県神栖市)に向かいました。

道路は順調で、10時少し前に鹿島工場に到着。工場では、足立俊和工場長(1979年修了)がアレンジ、我々を出

迎えてくれました。この工場は、有機顔料やベースインキなどを製造しています。顔料やオフセットインキができる工程のレクチャーを受け、全員ヘルメットをかぶり見学しました。

鹿島セントラルホテルで昼食後、DICの総合研究所(千葉県佐倉市)に向かいました。総合研究所では、笠原健司さん(1986年卒)がアレンジ、出迎えてくれました。ここは、名前のとおり

同社のR&Dを担っています。ここでは、レオロジーを中心に先進の評価技術を見学しました。

総合研究所をあとにし、バスは一路東京へ。

日本橋の中華料理店で、夜の部からの同窓生が加わり懇親会となりました。そのあとは、いつものように、2次会、そして3次会へと消えていく人が数人いました。



関西支部 総会・懇親会

カメラ、写真の話題で盛り上がる

2013年7月13日

■ 中村 幹

(平成2年印刷)

2013年千葉大学画像工学同窓会・関西支部の総会・懇親会が7月13日(土)、京都・四条のレストラン「キエフ」で開かれました。経営者の加藤智恵子さんが廣橋研究室の研究生だったことが縁で、毎年このレストランで総会が行われております。

今年は11人の参加と、例年より少なかったのですが、小関健一教授から大学の現状の紹介があったり、また写真・印刷の市場や技術はもちろんのこと、参加者それぞれの近況報告で盛り上がりました。山や自然の写真撮影のウンチクが多く語られました。



北村孝司教授 最終講義



▲ 最終講義での北村先生



2013年3月1日千葉大学けやき会館大ホールで北村孝司教授の最終講義が行われました。

北村先生は1970年に印刷工学科をご卒業、1972年に印刷工学専攻修士課程を修了後ただちに千葉大学に助手として採用され、その後講師、助教授を経て1997年に教授に昇進なさいました。41年の永きにわたり印刷工学科、画像応用工学科、画像工学科、情報画像工学科、そして現在の画像科学科の教育、研究、運営に携わっ

てられました。この日は「電子写真と電子ペーパー」と題して、先生の生い立ちから電子写真、レーザー熱転写記録、2002年から始まった国家プロジェクトの電子ペーパーの研究開発の話、また2006年から2年間会長を務められた日本画像学会の活動、さらに2009年から副機構長であられた千葉大学産学連携・知的財産機構について1時間30分ほどお話いただきました。卒業生、同期生をはじめ学内外から180名余の方々が

聴講にいられました。

最終講義終了後はけやき会館レセプションホールに場所を移し懇親会を行いました。こちらも多くの方が出席くださりまして、画像工学同窓会元会長の犬養俊輔氏の来賓挨拶から始まり、先生・奥様を囲んで記念撮影と、歓談の時間は尽きませんでした。

(記 中村佐紀子)



富永昌治教授 最終講義



▲ 時より笑顔を見せるなど終始和やかな雰囲気の中、最終講義にて自身のご研究についてお話された富永先生。

大学院融合科学研究科および工学部情報画像学科で教授を兼任された富永昌治先生が、本年3月に停年退職となりました。ご退職されるにあたり、3月18日に「デジタルカラーイメージングの研究」と題して、千葉大学自然科学系総合研究棟1大会議室において90分の最終講義が行われました。先生のご意向で、限られた方々のみにお声がけしたにも関わらず、学内外から80名を超える方々のご出席がありました。

富永先生は、1975年に大阪大学大学院基礎工学研究科の博士課程を修了され、1976年～2006年までの30年にわたって、大阪電気通信大学において教育、研究に携わって来られ、

2003年～2005年には大学の理事を務められました。2006年10月に本学大学院融合科学研究科に着任され、以来6年半にわたって、本学の教育、研究に多大なるご貢献をいただきました。特に、最後の2年間は研究科長を務められ、大学院の円滑な運営にご尽力いただきました。

最終講義では、長きにわたるご自身の研究成果に関して、丁寧にご説明いただきました。先生は、分光画像の重要性と有用性にいち早く着目され、この分野の先駆者として、常に世界をリードして来られました。この分野で着目される研究課題の基礎研究をたどると、必ず富永先生の原著にたどり着くと言われており、先生の研究への

取り組み方に対する非常に興味深い講義を拝聴することができ、特に若手研究者に対する強いメッセージを感じ取ることができました。最終講義の後、けやき会館コルザに場所を移して懇親会が開催され、多くの方々にご出席いただきました。

富永先生はご退職後の現在も、ご研究を続けております。本学に着任されて以来、研究時間の多くを犠牲にして大学の運営に携わってこられたこともあり、現在はこれまで以上に国内外でのびのびと研究活動に邁進されています。これからも現役研究者として、先生の益々のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

(H17年卒、現工学部情報画像学科助教 平井経太)



2012年11月～2013年10月の間に、下記の皆様よりご寄付をいただきました。
厚く御礼申し上げます。

山司 康雄 (S29)	鈴木 洋 (S30)	磯 芳也 (S31)	太田 志郎 (S31)
小南 敏男 (S31)	益永 三生 (S31)	稲垣 正夫 (S32)	蛸原 貞夫 (S32)
鈴木 重敏 (S33)	百瀬 巖 (S33)	品川 惣寿 (S34)	小野 正和 (S34)
鈴木 藹 (S37)	中山 晋 (S38)	上田 穎人 (S39)	山本 忠 (S39)
森 和郎 (S41)	栗田 健一 (S43)	小林 与作 (S43)	山田 稔男 (S43)
井実 勉 (S46)	松浦 広 (S46)	山田 旬 (S47)	鈴木 明 (S47)
大塚 彰 (S47)	伊東 郁男 (S48)	内田 敏夫 (S48)	山田 秀夫 (S48)
定田 明 (S48)	山口 茂樹 (S50)	湯本 好英 (S51)	黒川 豊治 (S51)
斉藤 芳彦 (S51)	下川原 厚男 (S51)	新宮 領 慧 (S51)	渡辺 功典 (S51)
藤森 博 (S52)	村上 博高 (S52)	田林 勲 (S52)	新井 智 (S53)
芝木 儀夫 (S54)	岡松 暁夫 (S55)	仙波 季長 (S55)	山崎 耕作 (S55)
多田 尚弘 (S56)	鈴木 敦 (S56)	大塚 武史 (S56)	中田 規夫 (S57)
平野 幸和 (S58)	坂本 敬亮 (S58)	小村 博史 (S59)	鈴木 周 (S60)
長谷川 隆史 (S60)	成瀬 直文 (S60)	小柳 敬夫 (S61)	丸山 美恵子 (S62)
平山 巖 (S63)	岩田 耕平 (S63)	郭 國泰 (H1)	中村 幹 (H2)
片山 亮吾 (H2)	喜多村 淳 (H2)	貫井 義昭 (H3)	金 東君 (H4)
島 基之 (H4)	川添 克朗 (H6)	室井 洋 (H6)	佐藤 直也 (H7)
山本 衛 (H7)	宮脇 修三 (H8)	鈴木 慎也 (H8)	金木 真人 (H8)
酒井 伸和 (H8)	上園 哲司 (H9)	玉井 奈津子 (H9)	吉川 和寿 (H9)
岸本 靖彦 (H10)	小林 正明 (H11)	菅原 勝彦 (H11)	荒木 豊 (H11)
川島 雅樹 (H13)	渋谷 岳人 (H13)	宮原 誠司 (H13)	小山 圭祐 (H16)
高橋 大介 (H16)	松崎 敬文 (H17)	吉田 淳 (H18)	松本 真沙樹 (H18)
宇田川 泰 (H19)	渡辺 祐美 (H19)	加藤 一郎 (H20)	高橋 真奈美 (H22)
草間 拓真 (H23)	藤井 良平 (H24)		
馬場 直志 (旧教職員)	辻内 順平 (旧教職員)	小門 宏 (旧教職員)	水澤 伸也 (旧教職員)

※敬称略、()は卒業年または修了年

同窓会からのお知らせ

■ 2013年度(2013年1月1日~2013年12月31日)事業報告

1. 2月6日(水)

幹事会(池袋サンシャインシティ文化会館)
 第13回技術講演会(池袋サンシャインシティ文化会館)
 「複合現実感と質感」
 眞鍋佳嗣様(千葉大学大学院融合科学研究科教授)
 「半導体微細化技術を支えるリソグラフィー材料と日本モデルとは?」
 小柴満信様(JSR株式会社代表取締役社長:昭和53年卒、55年修了)
 第16回定時総会(池袋サンシャインシティ文化会館)
 懇親会(バル・デ・リコ)

2. 3月8日(金)

情報画像産学技術交流会(千葉大学自然科学系総合研究棟1、協賛)

3. 3月23日(金)

画像科学科 卒業生を励ます会(けやき会館コルザ、協賛)

4. 6月7日(金)

幹事会(主に見学会検討、錦糸町)

5. 7月13日(土)

関西支部総会・懇親会(京都・キエフ)

6. 9月17日(火)

同窓生と学生による画像関連工場・研究所見学会
 DIC鹿島工場、DIC総合研究所/佐倉(参加19人)
 懇親会:万寿園(日本橋)(参加25人)

7. 11月19日(火)

幹事会(主に総会・技術講演会検討、錦糸町)

8. 12月下旬

会報16号の発行
 同窓生の寄付により、引き続き『印刷雑誌』へ同窓会情報発信
 の掲載を同窓会事業として継続

■ 2014年度(2014年1月1日~2014年12月31日)事業計画(案)

1. 2月5日(水)

技術講演会、総会、懇親会

2. 3月24日(月)

画像科学科卒業生を励ます会

3. 6月前半

幹事会(主に見学会検討、錦糸町)

4. 7月12日(土)

関西支部総会・懇親会(京都・キエフ)

5. 9月前半

同窓生と学生による画像関連工場・研究所見学会、懇親会

6. 10月後半~11月前半

幹事会

7. 12月下旬

会報17号の発行
 同窓生の寄付により、引き続き『印刷雑誌』へ同窓会情報発信
 の掲載を同窓会事業として継続

■ 千葉大学画像工学同窓会役員 2013・2014年度
(2013年2月~2015年1月)

会 長: 湯本好英
 副 会 長: 井駒秀人、矢口博久
 幹 事 長: 小関健一
 副幹事長: 平賀祐二、青木直和
 会計監査: 広瀬祐三、村上博高
 庶 務: 今井良枝、渡辺貴敦、虎岩雅明、田中政吉、中村幹
 会 計: 斎藤了一、平井経太
 編 集: 柴史之、玉井奈津子
 名簿&Webサイト: 青木直和、中村佐紀子
 関西支部: 滝田進弘、吉田晴樹、花畑雅之

年会費納入のお願い。m(. .)m

会報発行などの同窓会の活動運営は、主に会員の皆様からの年会費でまかなわれております。
 正会員の皆様には、同封の振込用紙にて年会費(1,000円)をご納入下さいますよう、お願い申し上げます。
 尚、情報画像工学科の卒業生の皆様には、在学時の所属コース、研究室にかかわらず、
 全員にお送りいたしておりますので、ご了承ください。

○ 画像工学同窓会 総会・懇親会・技術講演会のお知らせ ○

2014年度の定時総会および懇親会を下記のように開催致します。今回も昨年度と同様に多くの方に参加頂けるようPAGE 2014の開催と合わせて開催致します。是非、皆様お誘い合わせの上、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

また今年度も技術講演会の開催を予定しております。機材展に参加と同時に技術講演会にも参加下さいますよう、ご案内申し上げます。なお、ご参加の有無を同封の振込み用紙にご記入の上ご送付下さい。

日にち: 2014年2月5日(水)

場所: サンシャインシティ文化会館 会議室(予定)

■ 画像工学同窓会第14回技術講演会

■ 第17回定期総会

■ 懇親会

時 間: 15:00~16:30

時 間: 16:30~17:00

時 間: 17:30~19:30

参加費: 無料

議 題: 2013年度事業報告、会計報告
 2014年度事業計画、予算案

参加費: 7,000円

講演者: 未定(詳細はWebページをご覧ください。)

※当日お支払い下さい。

※ 出席される方は、同封の振込み用紙の出欠欄にご記入の上、1月24日(金)までに到着するようにお申込み下さい。

● サンシャインシティコンベンションセンターTOKYO

〒170-8630 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号 交通: 池袋駅東口から徒歩8分 東池袋駅(地下鉄有楽町線)2番出口から徒歩3分
<http://www.sunshinecity.co.jp/information/access.html>